

最近内務省に於ける路政關係行政處分例

M K 生

通 牒

軌道法施行ニ關スル覺書（大正十二年

十一月二十九日）中一部變更ノ件

標記覺書ヲ變更シ軌道法施行規則第二十四條第三項ノ規定
ニ依ル届出ノ處理ニ付テハ合議ヲ要セザルコトトス
昭和十六年十二月十五日

内務次官 湯 澤 三 千 男

鐵道次官 鈴 木 清 秀

發第五二一號

昭和十六年十二月十五日

關係府縣知事宛

軌道法施行ニ關スル件通牒

内務省國土局長

大正十二年十二月二十日發甲第一一號ヲ以テ標記ノ件ニ關
シ及通牒置候處軌道法施行規則第二十四條第三項ノ規定ニ
依ル届出ノ處理ニ關シテハ鐵道省ヨリ當省ヘノ合議ヲ廢止
スルコトニ協議相整候條爾今右届書副本ヲ當省ニ進達ニ不
及候條御了知相成度

◎土地收用公告

右の事業は土地收用法に依り土地を收用することを得るものと

認定す。

起業者 事業の種類 起業地 年月日

内務大臣 河川改修	千葉縣船橋宮本町三丁目、宮本町六丁目地内	十一月十四日
大阪府北河内郡 枚方町長	道路改築 大阪府北河内郡 枚方町地内	十二月四日

◎軌道法に依る申請に對する處分

東京府

東京横濱電鐵 玉川線工事方法變更認可

東京横濱電鐵株式會社申請に伴ふ、よみうり遊園停留場附近他二ヶ所の電柱及警報機は道路工事の爲支障となるを以て移轉新設又は撤去せむとするの件は、十一月十三日監第三、八六三號を以て内務、鐵道兩大臣より認可ありたり。

東京市電 電動貨車設計變更認可

東京市申請に係る現在の乙一〇〇〇形ボギー電動貨車(大型)五輛は必要無之資材活用の意味を以て内四輛を廢止し、小型電動貨車四輛を新造せんとするものにして、尙新造車體は廢車貨車の車體を改造流用し、臺車は臨時に花電車等に用ふる古臺車を利用せんとするの件は、工事費二、二四〇圓にして支障なきと認められ、十一月十三日監第三、九〇八號を以て内務、鐵道兩大臣より認可ありたり。

京王電氣軌道 無蓋電動貨車を有蓋電動客車に設計變更認可

變更認可

京王電氣軌道株式會社申請に係る從來當事者は、貨物輸送用の有蓋貨車を有せず、従つて之が輸送には便宜小型客車を使用せるも出入口の狹隘其他構造上貨物積卸しに不便なるに付今回無蓋電動貨車第一五號を有蓋電動貨車に改造し、以て貨物輸送の完壁を期せんとするの件は、十一月十三日監第三、八九六號を以て内務、鐵道兩大臣より認可ありたり。

大阪府、京都府、滋賀縣

京阪電氣鐵道 社債元利支拂豫算書變更認可

京阪電氣鐵道株式會社申請に係る昭和十一年九月三十日、監第三、四四四號及昭和十三年十二月十九日監第八、九三五號を以て既認可鐵道財團並軌道財團を擔保とし數回に分ち發行すべき第二回物上擔保附社債總額五千六百萬圓の元利金支拂豫算書を今回其の第二回發行分として昭和十六年九月十五日「る號」社債一、五〇〇萬圓發行に伴ひ

元金支拂方法及期限……い號、る號二ヶ年據置き毎半年い號

は三十萬圓、る號は二千二萬五千圓

宛償還、十ヶ年にて完済

利率……い號社債は年四分一厘、る號社債は

年四分三厘

右の通り變更せんとするの件は、十一月十八日監第三、八八八號を以て内務、鐵道、逓信各大臣より認可ありたり。

兵庫縣

阪神急行電鐵 寶塚線工事方法變更認可

阪神急行電鐵株式會社申請に係る寶塚線雲雀ヶ丘停留場西方附近部落には線路橫斷路なく警防上不便に付、架道橋（私道）を新設し之に伴ひ、在來の踏切道一ヶ所廢止し同時に停留場構内貨物側線貨物積卸場を工費一五、九八五圓を以て撤去せんとするの件は、通牒を附し十二月十日監第三、九二二號を以て内務、鐵道兩大臣より認可ありたり。

兵庫縣

阪神電氣鐵道 岩屋起點二、八六九同三、五八一米

間工事竣功期限延認可

阪神電氣鐵道株式會社申請昭和八年四月十日監第五七三號許可に係る標記の工事は、本年八月二十一日迄の處沿線の狀況著しく變化せると時局の影響に依り建設資材の入手困難の爲昭和十八年十月三十一日迄延期せんとするの件は、十一月十九日監第三、六〇二號を以て内務、鐵道兩大臣より認可ありたり。

神戸市營 工事方法變更認可

神戸市申請既認可に係る第一期第二號線中寮合區上筒井通二丁目終點に設置せる電氣轉轍並に信號裝置は、第四期第四號線の一

部竣功に伴ひ終點變更の結果不用と爲りたるに依り之を廢止せんとするの件は、十一月十七日監第三、八八一號を以て内務、鐵道兩大臣より認可ありたり。

奈良縣

關西急行鐵道 電氣工事方法變更認可

關西急行鐵道株式會社申請に係る奈良縣下廣範圍の電鐵所附帶電源は、富雄變電所の供給用變壓器一、五〇〇「キロボルトアムペア」より配電せるも最近列車の激増に伴ひ負荷亦増大し、且つ事故の場合一般供給に對する影響大なる状態なり。依つて今回西大寺變電所の電鐵用豫備變壓器を利用し建設費九、六〇〇圓（手持資金に依る）を以て信號並附帶用電源に充當し、以て富雄變電所に對する負荷輕減を計り且つ一般供給への影響を絶滅せむとするの件は、十二月四日監第四、〇四七號を以て内務、鐵道兩大臣より認可ありたり。

關西急行鐵道 電氣工事方法變更認可

關西急行鐵道株式會社申請に係る富雄變電所供給設備は僅に五〇〇「キロボルトアムペア」三臺を有するのみにして、其の負荷は奈良縣一部の電燈、電力並に生駒鋼索及電鐵附帶用電力等廣範圍に互る。而して其の負荷は認可出力に達したるも豫備器なき關係上支障不尠、因つて今回生駒に手持變壓器を使用する簡易なる變電塔を建設費一、九九〇〇圓（手持資金に依る）を以て新設し

供給の圓滑を計らむとするの件は、十二月四日監第四、〇四八號を以て内務、鐵道兩大臣より認可ありたり。

三重縣

中勢鐵道 軌道車輛設計變更認可

中勢鐵道株式會社申請に係る軌道車輛の設計變更は、燃料圖策の見地より軌道自動客車に工事四、三〇〇圓(手持資金充當)を以て木炭瓦斯發生爐及び附屬諸裝置を設置し、以て瓦斯倫消費節約徹底を期せんとするの件は、十一月十三日監第四、〇二一號を以て内務、鐵道兩大臣より認可ありたり。

桑名電軌 電氣工事方法變更認可

桑名電軌株式會社申請に係る變電所内責任分界點及電氣施設一部を左記の通り變更せむとす。

記

一、供給會社名變更 三重合同電氣株式會社を東邦電力株式會社と變更

二、責任分界點 現在室内開閉器中央なるを室外開閉器出口と變更

三、電氣施設 高速度自動遮斷器を増設

右變更の通りにして別段支障なきと認められるを以て十二月四日監第四、一〇九號を以て内務、鐵道兩大臣より認可ありたり。

變知縣

法令

名古屋市電 軌道電氣工事方法變更認可(船方變電所設備變更)

名古屋市申請に係る本市に於ける電車負荷は、近來頗る増加の一途を辿り、就中軍需並に準軍需其の他の工場地帯にして之等關係従事者の密集する船方變電所供給區域に於ては特に著く、之れが對策としたる昭和十四年十月十三日附監第三、三八五號認可の變電所設備廻轉變流機一、〇〇〇「キロワット」一基、常用五〇〇「キロワット」二基、豫備にては到底最近の負荷に應じ得ざる實狀となれるを以て一、〇〇〇「キロワット」廻轉變流機一基を新設し、(従つて五〇〇「キロワット」廻轉變流機二基中一基は撤去、追て那古野町變電所に設置せる計畫)新設一、〇〇〇「キロワット」及既設五〇〇「キロワット」を常用とし、既設一、〇〇〇「キロワット」を豫備となし、以て本市時局交通對策に萬全を期せんとするものにして工事費一〇四、〇〇〇圓は電車收入支辨なるを以て別段支障なきものと認めらるゝを以て、十一月十七日付監第三、九〇九號を以て内務、鐵道兩大臣より認可ありたり。

名古屋市營 軌道名古屋東區東大曾根町本通二丁目

六丁目間工事施行並工事方法變更認可

名古屋市申請に係る本路線の終點以東は、名古屋市三大工場集中地域の一つにして、今事變に依り其の増設擴充は愈々大となり之れに加ふるに本市郊外の勝川方面に數十萬坪の〇〇場の新設せ

らるゝありて、之等従業員の往來は目下他の輸送設備にては不充分に於て、最近之れが爲め交通難となり、乗客の災害を生じたる事數度に及び交通難緩和は實に刻下の急務なり。故に既特許線たる本區間に手持溝型軌條を以て軌道を急施し以て時局下の使命を達成せむと。

一、昭和三年三月三十一日監第二、二四七號特許に係る軌道布設工事の一部區間は昭和十三年五月十八日工事施行認可を受けしが、今回殘部左記區間に手持溝型軌條を以て敷設工事施行せむとす。(工事施行認可申請期限昭和十七年三月三十一日迄)

區 間

名古屋市東區東大曾根町本通一丁目六一八
至同 市同區同 町同 六丁目七五七

二、左記區間は曲線部車輛遊間を保たしむる爲、軌道中心間隔を三、一〇〇耗を有する様に移設せむとす。

區 間

名古屋市東區東大曾根町本通一丁目六一六
至同 市同區同 町同 六一八

間一五米〇八

右の通りにして、工事費五四、三二八圓は電車収入を以て支辨す

るものに付、別段支障なきと認めらるゝに付、十一月十三日監第三、九九五號を以て着手年月日は昭和十七年五月十二日迄とし、竣功年月日を同年十一月十二日迄として内務、鐵道兩大臣より認可ありたり。

名古屋市營 電氣工事方法變更認可

名古屋市中請に係る今事變發生以來軍需並に生産擴充各種工場的發展著しく、爲めに未曾有の交通難を見るに到り之が對策として目下着々車輛の新造に努めつゝあり。然るに收容すべき車庫にありては昭和十二年度社線買収に依る安田及下一色車庫の増加と昭和六年度池下車庫の増設を見たるのみ。而して今後増車を要する築港方面に於て車庫の充足を必要とするを以て之を物色したる處港區名港通り二丁目に約三、八五〇坪の土地を發見したるを以て之を買収して車庫を建設せむとするものにして、其の使用鋼材の大部分は手持品充當とし工事費三三八、四六三圓七一、四は電車收入支辨にして別段支障なきと認められ、十一月二十七日付監第四、一〇七號を以て内務、鐵道兩大臣より認可ありたり。

愛媛縣

伊豫鐵道電氣 電氣電動客車設計變更認可

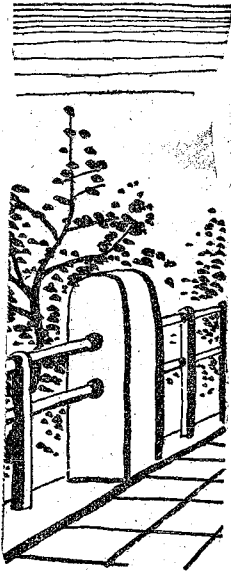
伊豫鐵道電氣株式會社申請に係る電動客車の内第十七號乃至第二十號の四輛は、大正十五年七月三十一日附監第一、九一四號を以て新造認可車體は弊社車輛工場に於て製作し、壹車以下は名古屋

屋市日本車輛製造株式會社に製作註文せる處、購入時の行違ひより車輛車軸の構造並に齒車の比は、工事方法書記載のものと同違を來したる爲車輛一部設計を變更せんとするの件は、十一月十三日監第三、八八〇號を以て内務、鐵道兩大臣より認可ありたり。

福岡縣

福岡電車 軌道工事方法變更認可

福岡電車株式會社申請昭和十五年八月三十一日附技願第四、四三號申請に係る、福岡市博多驛、吳服町間軌道工事方法變更の件に關し右申請書中の曲線部にして軌條の磨損部分の更換と之と共に中心線の移動を施工せんとするの件は、通牒を附し十一月十三日監第一二、四九二號を以て内務、鐵道兩大臣より認可ありたり。



マニラの地形

比島の交通機關は、從來自動車ガソリンがアメリカから無税で輸入されてゐたため鐵道は極めて貧弱である。反面自動車による交通は素晴らしい發展を示してをり、ルソン島は殊に自動車道路が完備してゐる。ルソン島の地形は北部が山岳地帯、中部が平原となつてゐる。マニラはこの平原の南端に位してをり、太平洋岸のラモン灣に迫つて分水嶺があるが、これを越えれば比較的平坦な地帯に出で、ラグナ湖の南を廻つてマニラに達する。

皇軍部隊がいづれの地點に上陸し、どこに向つて進撃してゐるかは發表されてゐないが、いづれにせよ完備せる自動車道路網はわが機械化部隊の進撃に極めて有利で、比島最大の島であり、また首都マニラを有するルソン島は間もなく皇軍の席卷するところとならう。